

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中郵支部
機関紙 「みらい」
NO. 4197
21年11月2日(火)
Tel・Fax 095-828-1953

おはようございます。

この未来が配布される頃には、第49回衆議院議員選挙の結果が出ていることと思います。自分の思いを1票に託した方の思いはそれぞれだと思います。

私は、結果はもちろん重要なのですが、自分の思いを行動に移すことが最も重大だと思っています。これは何も、政局を変えるような選挙だけではなく、ごく身近に日々ある事なのです。

私事で恐縮ですが、今年、息子が結婚しました。幸せになるために勇気を出してプロポーズをしたことでしょうか。成功したからよかったです。この行動も自分の人生を決める大切な行動です。たぶん誰しもが行動に移す大切さは分かっているはずなのです。「めんど

うくさい、どうせ無駄だ」と思わないでください。私の好きな言葉に「人は微力でも無力ではない」というのがあります。これは核兵器廃絶と平和な世界の実現を目指す「高校生平和大使」の皆さんが話されている言葉です。



それでは職場においてはどうでしょうか？ 何の不満もないですか？ 何の不安もないですか？ 私はあります。均等待遇、同一労働同一賃金は改善されているとは言えません。同じ仕事内容なのに賃金や手当、休暇に差があるのは何故なのでしょう。地域基幹職、一般職、アソシエイト、期間雇用と待遇に差を設けて人件費を抑えようとしています。差別とも言えるものです。

私たちは教育の過程において差別の歴史を学びましたが、郵政ではその学びが生かされているとは思えません。もしそう思うなら一緒に声を上げましょう。簡単ではないかもしれませんが、一歩一歩でも改善が進み、働き甲斐のある職場になればと思っています。

提携 次々に進む業務

10月29日、日本郵便とファミリーマートは新たな取り組みとして、郵便局に無人決済システムを活用したファミリーマート店舗を出店しました。お客様の利便性の向上を目指すとしています。今年5月に楽天グループとの間で、物流、モバイル、デジタルトランスフォーメーションなどの領域で業務提携。9月には佐川急便との間で業務提携。物流業界の課題を解決し更なるお客様の利便性向上のためとしています。

過去に遡ると、2019年5月には日本郵政と大和証券が業務提携。2013年7月にはアメリカンファミリー生命保険と業務提携。2009年の日本通運の宅配便事業（ペリカン便）との統合。

すぐ頭に浮かぶものだけでもこれだけあります。お客様の利便性を考えたとの事でしょうか失敗した場合は、お客様に多大なご迷惑をおかけします。そして社員にもその被害が及びます。責任を取らされるのは一般社員であってはけません。

会社の経営にとにかく言う立場ではありませんが人を大事にしない経営方針が見えてしまいます。



再開発が進む 長崎駅周辺

長崎中央郵便局は長崎駅に近い場所に建っている。

ます。前身の長崎郵便局からの移転は1970年当時の郵便の輸送は鉄道が主でした。

新幹線の開通に合わせてその長崎駅周辺は、再開発が進み、様変わりしています。

出島メッセ長崎というコンベンションセンターも11月1日に開業しました。

昔懐かしい絵葉書は、長崎駅舎としては2代目でおそらく大正末期から昭和初期だと思います。



View of Nagasaki 長崎駅舎 (時名時長)

当時の面影はありませんが、現在の長崎駅もすでに過去となり、歴史になっけていきます。これからの良い歴史を作るのは私達です。

期間雇用パート労働者の皆さん！ 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-海江田, 2集-向井, 3集-山田, 支部・分会の役員へ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員と正社員の差別を。

均等待遇

なげう差別

ユニオンは労基法裁判に勝利した！